

参議院議員(比例代表 全国区)

赤池まさあき

～国づくり、地域づくりは、人づくりから～



日々勉強!
結果に責任!

日本語学校新法と学校法人法改正

令和五年度専修学校予算は一億円増の二十一億円へ!

新年のご挨拶を申し上げます。コロナ禍も三年目、各学校でのご尽力に心より敬意を表します。

ロシアによるウクライナ侵略で、物価高が続いていますが、本年はコロナ禍後に向け、ワクチン接種や基本的な感染症対策をしつつ、経済や社会活動を本格的に展開していく年となります。そのような中、一月に召集される国会では、次の二点の法案審議が予定されています。

◎日本語学校認定新法

まず第一に、留学生の受け皿となる日本語学校について、質保証と向上という課題解決に向け、新法が制定されます。文科省と法務省が連携し、日本語学校を国が認定しようというものです。

◎学校法人法改正

第二は、学校法人法改正です。残念ながら、不祥事が続く私学に対し内部統制を強化するものです。

本改正案では、評議員会の権限を強化し、理事や監事、会計監査人(大学法

人のみを選任・解任し、理事会に意見を言うことができず。理事会が理事長を選定・解職でき、全体として親族等の就任制限を強化し、役員等の不法行為には刑事罰を整備します。所管庁の違いや規模に応じた区分を設けて、実情に対応していきます。

◎来年度予算案と税制

昨年末、来年度予算案と税制改正案がまとまりました。

専修学校関係では以下十三項目あります。

- ①新規事業としては、企業や業界団体等と連携して、社会人に最新の知識・技能を受講する教育内容を作成し、情報提供するモデルの構築があります。
- ②拡充事業としては、地域産業中核的人材育成事業があります。
- 以下、継続事業です。
- ③先端技術利活用実証研究、④留学生の学びの支援推進事業、⑤職業実践専門課程等を通じた質保証・向上の推進、⑥学校と地域の連携深化による

魅力発信事業、⑦私立学校施設整備補助金、⑧私立大学等研究設備整備等補助金、⑨修学支援制度実施、⑩高等学校等就学支援金交付金、⑪高校生等奨学給付金、⑫日本学生支援機構の奨学金事業、⑬国費外国人留学生制度があります。詳細は裏面をご参照下さい。

税制改正案としては、教育資金の一括贈与を受けられた場合の贈与税の非課税措置について、年末の党税調で議論した結果、令和七年度までの三年間延長されることになりました。今月開会される国会において、成立を期します。

本年も、①五年間で官民一兆円の人への投資として、社会人の学び強化等、②多子世帯や理工情報系への給付型奨学金の拡充、③特別地方交付税による職業実践専門課程認定校を支援する地域拡大を着実に実施していきます。何卒引き続きご指導の程をお願い申し上げます。
(赤池まさあき)



赤池誠章(あかいけまさあき)
昭和三十六年山梨県生まれ。
明治大学卒。松下政経塾出身。自動車整備士養成の専門学校長を経て、衆議院議員に初当選。清和政策研究会(安倍派)所属。平成二十五年の参院選比例代表(全国区)で国政復帰。国土交通委員会理事、文部科学大臣政務官、文部科学委員長、自民党文部科学部会長(三期)、内閣府副大臣を務め、現在は、自民党政務調査会副会長、専修学校等振興議員連盟事務局次長等。参議院議員二期目。活動報告はここか

↓



《国会事務所》

〒100-8962
千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館524号
TEL: 03-6550-0524
FAX: 03-6551-0524
HP: <https://www.akaike.com>

【自由民主党 党員募集】

自民党では、党員を募集しています。詳細は事務所まで。



日々勉強！
結果に責任！

参議院議員(比例代表 全国区)

赤池まさあき

～国づくり、地域づくりは、人づくりから～

令和5年(2023年)1月10日(火曜日)

自民党 Lib Dems
Liberal Democratic Party of JAPAN

国政ニュース

令和5年度専修学校関係予算案

専修学校教育の振興に資する取組	22億円 (21億円)	専修学校の教育体制及び施設整備等に関する取組	5億円 (5億円)
【人材養成機能の向上】		☆私立学校施設整備費補助金	3億円 (3億円)
新規 専門職業人材の最新技能アップデートのための専修学校リカレント教育推進事業	4.0億円 (新規)	教育装置、学校施設等の耐震化、アスベスト対策等に係る経費のほか、太陽光発電の導入等の工口改修等の学校環境改善に係る経費を補助	
専修学校と企業・業界団体等が連携し、各職業分野において受講者の知識・スキルを最新のものにアップデートできるリカレント教育のコンテンツを作成するとともに、業界団体を通じて教育コンテンツの情報提供を行う体制を作るモデルを構築する。		☆私立大学等研究設備整備費等補助金	2億円 (2億円)
拡充 専修学校による地域産業中核的人材養成事業	11.0億円 (9.8億円)	新型コロナウイルス感染症等対策を講じながら、授業を実施する際に必要な情報処理関係設備の整備に係る経費を補助	
中長期的に必要な専門的職業人材の養成に係る新たな教育モデルの構築等を進めるとともに、地域特性に応じた職業人材養成モデルの開発を行う。		※ このほか、令和4年度補正予算として、専修学校の施設・設備の整備に関する経費を措置。(1.5億円)	
・学びのセーフティネット機能の充実強化 / 専門学校と高等学校の有機連携プログラムの開発・実証			
・専修学校と業界団体等との連携によるDX人材養成プログラム			
☆専修学校における先端技術利活用実証研究	3.4億円 (6.9億円)	専修学校への修学支援に資する取組	325億円 (293億円)
産学が連携し、実践的な職業教育を支える実習授業等において、新型コロナウイルス感染症の影響下等、遠隔教育をソフト面から支えるモデルを開発し、新たな教育手法の普及促進を図る。		☆高等教育(私立専門学校分)の修学支援の着実な実施(内閣府計上)等	325億円 (293億円)
☆専修学校留学生の学びの支援推進事業	1.7億円 (1.7億円)	低所得世帯の真に支援が必要な子供に対する高等教育の負担軽減の実施に必要な経費	
新型コロナウイルス感染症の影響下で留学生が渡日できない状況にあっても、質の高い学びを開始・継続可能な専修学校留学生の総合的受入れモデルの構築。		その他関係予算	
		○高等学校等就学支援金交付金(内数)	4,104億円 (4,114億円)
【質保証・向上】		○高校生等奨学給付金(内数)	148億円 (151億円)
☆職業実践専門課程等を通じた専修学校の質保証・向上の推進	1.4億円 (1.4億円)	○日本学生支援機構の奨学金事業(内数)	1,003億円 (1,015億円)
専修学校における研修プログラム開発や研修体制づくり等による教育体制の充実を図るとともに、先進モデルの開発等による職業実践専門課程の充実に向けた取組や教学マネジメントの強化の推進等を通じて、職業教育の充実及び専修学校の質保証・向上を図る。		※貸与型無利子奨学金(一般会計)分	
☆専修学校と地域の連携深化による職業教育魅力発信力強化事業	0.4億円 (0.4億円)	○国費外国人留学生制度(内数)	182億円 (184億円)
専門学校や高等専修学校が担う職業教育等の魅力発信力を強化するため、効果的な情報発信の在り方について検討・検証を行う。		※ このほか、令和4年度補正予算として、高等専修学校における感染症等対策支援経費を措置。(242億円の内数)	
		(注) 四捨五入の関係で、係数は合計と一致しない。	

出典：文部科学省資料

学校法人法改正案 内部機関の現行との比較

